

キレイのたくらみ

永富千晴
ハラチノ

第18回テーマ

ひと皮剥けたい

ホント、暖かくなりましたよね。はい、いろんなものをベロッと舐いで、身軽になれる季節がいよいよやってきましたよ。脱ぎ捨てる快感、魅惑！この機会に、体も心も肌も、効果的にひと皮剥いちゃいましょう。なので、今回は、剥くためのあれこれ、考えます。あ、剥きすぎに注意！

撮影/国府寿 (人物)、松澤真由子 (人物) / 文/永富千晴 構成/ハラチノ

一枚はがして、

千晴 ちょっとあなた、いまなに願ったの？何か食べてたでしょ？ お口もぐもぐ動いてるわ。いいからお出しなさい。
チノ 別に願ってないよ。これゆで卵。こないだ栄養素の検査したら、たんぱく質が足りてない、って言われたから、最近おやつはこれにしてるんだよ。百し上がる？

千晴 結構よ。そのチビっちょいお手使ってる。卵の殻、ちまちま剥いてるさまとか、完全にローカルな味で遠足の昭和の小学2年生じゃない。心算する夏もすぐそこだっていうのに、なんなの？ そのなんともいえないしみた感じ。
チノ まあ、いいから、ひとつ剥いてみたらいいよ。硬くて無骨な殻をベロベロ剥いて出てくるツルツルの自身見たら、そのさざくれった気持ちも収まるよ。はい。

千晴 ……あらやだ、ホント。これ結構な快感ね。しかもおいしいわ、ゆで卵、でもチビちゃん、卵のにおいに申告してあげけど、あなたがまず剥かなきゃならないのは、そのぼやっこすんだお肌の殻ね。冬の間に寒く寒くっていろいろなこと横着してきた結果、その角質もやもやのお肌ね。さ、火急の速やかにピーリングよ！

チノ やだよ。皮剥がすとか、怖いん。
千晴 怖いとか無知にもほどがあるわね。いまや、この分野、ドクターズ系、スキンケア、ラグジュアリーブランドやフェイシャルブランドからいろんなタイプのピーリングが出て、肌タイプによって選べたい種類なのよ。食わず嫌いとかどうかしらね。あなたみたいなピーリング初心者には、前に使いたいオルビスあたりがいいわね。

チノ あ！ ホント、確かにこれ、ピリピリ感ないから、春先の敏感肌でも使えるね。肌もふわふわになるし、肌に入った！ わたし、今年も剥くよ！ ほんとには？

千晴 もう少しバサッと剥がすなら、サンソリットのピーパーン。AHA1%とは思えないくらい、まさにひと皮剥けた感が出るのよ。

さらなるすりもつりをめざすならグリコール酸4%なのには敏感肌でも使えるっていう石鹸アソソープが優秀よ。エムティのReze pIIのマスクもミネラルの血行促進効果があるから明るく肌になるし、キールズもロングセラーの改良版なんだけど、毛穴すっきりバサッと系。

チノ キールズは、溜め込んできたいろんな差が、するするって抜ける感覚だね。これ定期的に使わないと勿体ないよ。

千晴 でしょ？ 普通に洗っていても角質ってたまからね。乾燥とか血行不良とかによるくすみを一掃するアンプルールのマッサージクリームとか、日々のくすみやざらつきを取り去ってくれるイースペシャルとかカリニークの美容液も、皮膚が気になる季節にいいと思うのよ。この平ののもの、いままら週2〜3回取り入れるといつの間にかとまりにくい肌になるわね。

チノ わあすごい。そうしたらもう、ツラの皮厚い、とかいわれなくて済みませぬ、先生。でも、剥がしすぎて、可愛、新妻のバケの皮、剥がれないように注意してね！



みるん、

ふん。